

平成25年 6月13日

資料提供先 福山市記者クラブ
尾道市記者クラブ
三原市記者クラブ
三次市記者クラブ

「中国横断自動車道尾道松江線周辺の 小学生と老人クラブが工事現場（発破掘削など）を見学します」

♪ひと足お先に尾道松江線からの高～い景色を体験しよう！

内 容：^{ひろしま みよし こうぬ}広島県三次市甲奴町内の小学校、老人クラブ、対策協議会の方を対象に道路の工事現場発破掘削作業、橋の架設現場を見学していただきます。

普段はあまり目にする事のない高速道路の工事現場の建設機械などを見たり触れたり、開通後は歩くことのできない高い場所から現場を体験していただきます。

日 時：平成25年 6月20日（木）13：30～15：30
（雨天決行）

場 所：中国横断自動車道尾道松江線
^{こうぬ}甲奴IC（仮称）～ ^{ひがしたにがわ}東谷川橋（仮称） 約1km

対 象：^{みよし こうぬ}三次市立甲奴小学校、^{みよし ひち}三次市立小童小学校の児童・教員、
^{かしたじゅうらくかい}梶田寿楽会（老人クラブ）、地元・対策協議会役員、

合計 約160人
※取材の方は、13：30頃までにお集まり下さい。



2011. 7. 31見学会より



2011. 7. 31見学会より

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長 ^{さわぐち としき} 沢口 俊樹

【担 当】建設専門官 ^{もりわき ひろし} 森脇 広志

TEL(084) 923 - 2620(代表) FAX(084) 923 - 2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

【広報担当窓口】調査設計第二課長 ^{ひらにし くにひろ} 平西 邦裕
TEL(084) 923 - 2620(代表)

平成26年度全線開通に向け、尾道松江線を整備中！

広島県三次市甲奴町内の小学校、老人クラブ、対策協議会の方を対象に道路の工事現場発破掘削作業、橋の架設現場を見学していただきます。

普段はあまり目にする事のない高速道路の工事現場の建設機械などを見たり触れたり、開通後は歩くことのできない高い場所から現場を体験していただきます。

そうすることで、自分のまち（三次市甲奴町内）で行われている道路や建造物などに関心・興味を持っていただくことで、子どもたちの社会学習の一貫に繋がればと考えています。最後に思い出として記念撮影も予定しています。

詳しい内容については以下のとおりです。

○日 時：平成25年 6月20日（木） 13：30～15：30 （雨天決行）

○場 所：中国横断自動車道尾道松江線

（甲奴IC（仮称）～ 東谷川橋（仮称） 約1km）

○対 象：・三次市立甲奴小学校、三次市立小童小学校の児童・教員、
・地元・対策協議会役員、梶田寿楽会（老人クラブ） 約160人

○行 程：（予定）

- ・13:30～ 駐車場から出発
- ・14:05～ 開会挨拶
- ・14:10～ 事業概要、工事概要の説明。
- ・14:15～ 発破掘削、ブルドーザ掘削実施（安全地帯へ約100m移動）
- ・14:25～ （東谷川橋へ移動：徒歩）
- ・14:35～ 東谷川橋見学（仮橋より）
- ・14:55～ 記念撮影
- ・15:00～ 閉会挨拶
- ・15:05～ 駐車場へ出発

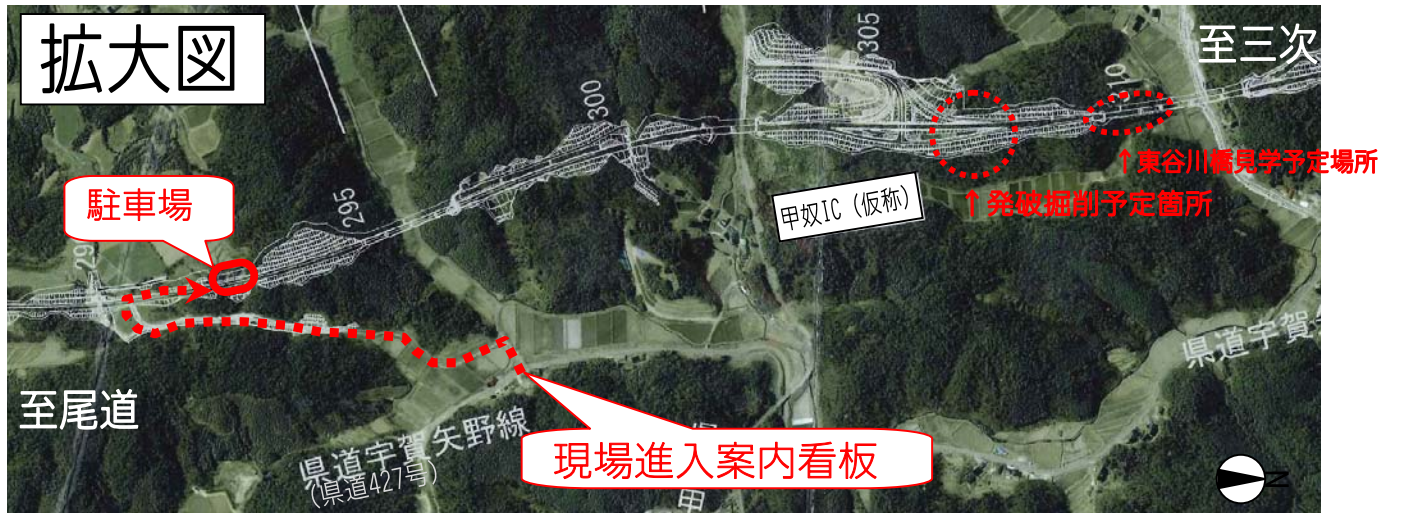
※県道宇賀矢野線（427号）からの交差点（現場進入案内看板）から案内係員が立っております。

※報道関係の方は駐車場へ到着しましたら、現地の係の者へお知らせ下さい。

※車で見学現場まで乗り入れ可能です。

【位置図】





中国横断自動車道尾道松江線

おのみちまつえ

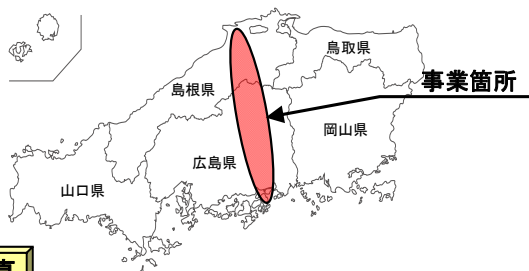
参考

部分完成

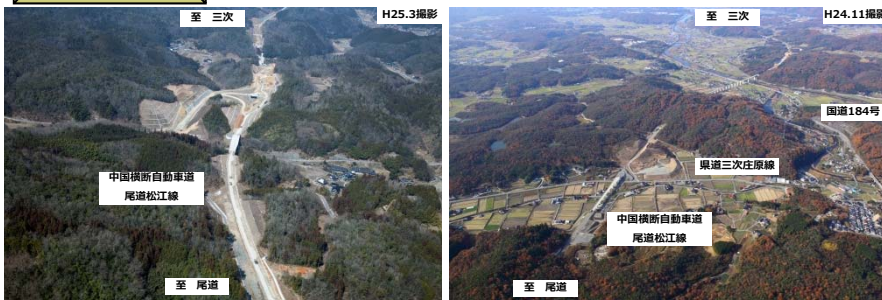
中国横断自動車道尾道松江線は、尾道市を起点に三次市を経由し、松江市に至る、延長約137kmの高速自動車国道です。このうち、尾道JCT～三刀屋木次IC間(延長110.9km)は、直轄高速方式により整備しており、平成24年度までに延長80.2kmが供用しています。

平成25年度は、吉舎IC(仮称)～三次東JCT・IC間の平成25年度の部分供用(暫定)及び平成26年度の全線供用(暫定)に向け、改良、橋梁、舗装、トンネル設備工事を推進します。

位置図



進捗状況写真



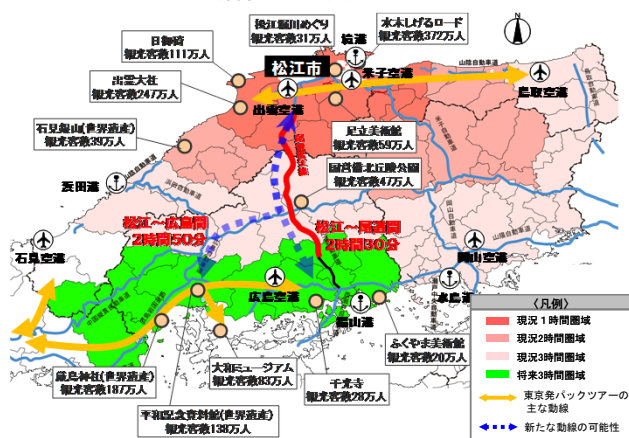
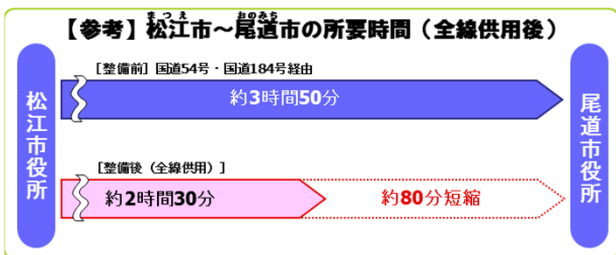
写真①甲奴IC(仮称)

写真②三良坂IC(仮称)

期待される整備効果

●主要都市間の所要時間短縮及び代替性の確保
尾道松江線の整備により、山陰・山陽間の所要時間が短縮され、相互の地域間交流及び人流・物流・産業交流の活発化、地域経済の向上が期待されます。

●観光の支援(日帰り圏の拡大)
尾道松江線の整備により、松江市からの3時間圏(日帰り圏)が拡大されます。また、観光地間が時間短縮することにより、新たな観光ルートの開発や観光産業等による地域の活性化が期待されます。



※所要時間は、下記の条件により算出

整備前：H17道路交通センサスの混雑時旅行速度

現況・整備後：尾道松江線はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度

※時間圏は、左記と同様に算出

資料：広島県、鳥根県、境港市観光動態調査結果 (H22)

東京発バックツアの動線は、H18.10以降に東京から中国地方を進行する添乗員同行の20ツアー(大手4社)を対象として集計。